Filaments
Orchestra

2013.3.10 (Sun)

13:30 open / 14:00 start 17:00 open / 17:30 start

Otomo Yoshihide
Sachiko M
Yuji Katsui
Ko Ishikawa
Shunsuke Okuchi
Yoshiaki Sato
Saya
Takashi Ueno
Manabu Sakata
Kumiko Takara

世田谷パブリックシアター
SETAGAYA PUBLIC THEATRE

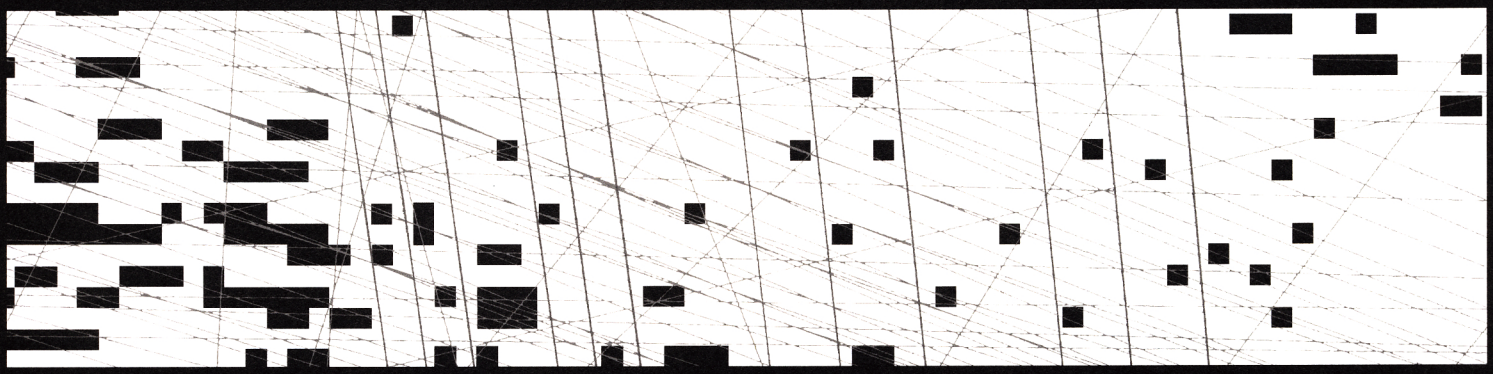
Information | http://www.setenv.net/event/ e-mail: contact@setenv.net

大友良英とSachiko Mの共同作曲による「世田谷パブリックシアター」のためのオーケストラ作品。
客席とステージを逆転させることから生まれた生演奏による「劇場型サウンドインスタレーション」。
2008年山口情報芸術センター［YCAM］内図書館にて行われたサウンドインスタレーション「Filaments」をモチーフに、今度は舞台を「劇場」に移し、演奏家を迎え、新たな形の「Filaments Orchestra」として公演。
ステージが客席に、客席がステージに。
演奏家たちは座席に点在し、時には移動しながら「音」の光りを醸し出す。
その全貌を観客は「ステージの客席」から一望する。
劇場の観え方、聴こえ方、あり方まで全て取り入れた、一日限りの特別な「演目」。

◎出演者｜Musicians

大友良英｜Otomo Yoshihide（ギター、他）
Sachiko M｜Sachiko M（sinewaves）
勝井祐二｜Yuji Katsui（バイオリン）
石川高｜Ko Ishikawa（笙）
大口俊輔｜Shunsuke Okuchi（アコーディオン）
佐藤芳明｜Yoshiaki Sato（アコーディオン）
さや［テニスコーツ］｜Saya（ヴォーカル、他）
植野隆司［テニスコーツ］｜Takashi Ueno（ギター）
坂田学｜Manabu Sakata（ドラム、パーカッション、他）
高良久美子｜Kumiko Takara（パーカッション）

Filaments Orchestra



○Filament：Otomo Yoshihide & Sachiko M
1997年、聴取と発音行為の徹底的な分析と解体の末に生まれたFilament。
大友良英 & Sachiko Mによる独特な作曲方法を軸に、従来の「作曲」や「即興」によって作られた音楽とは根本的に異なる音響体験を追求している。
「われわれもまた、フィラメントが行なっていることを正確に説明できるような言葉を、いまだ持ってはいない。（中略）それはおそらく『作曲』とも『即興』とも『演奏』とも微妙に、だが決定的に違う。いや、それは、それらのすべてと微妙に近接しつつも、いわば斜めに横切っていくような、一種の『運動』としてあるのだ、とでもいうべきなのかもしれない。」――佐々木敦『テクノイズ・マテリアリズム』（青土社）より



○大友良英：ギタリスト、ターンテーブル奏者、作曲家、プロデューサー
1959年横浜生まれ。10代を福島市で過ごす。常に同時進行かつインディペンデントに多種多様な作品をつくり続け、その活動範囲は世界中におよぶ。映画音楽家としても数多くの映像作品の音楽を手がけ、その数は70作品を超える。近年は「アンサンブルズ」の名のもとさまざまな人たちとのコラボレーションを軸に展示する音楽作品や特殊形態のコンサートを手がけると同時に、障がいのある子どもたちとの音楽ワークショップや一般参加型のプロジェクトにも力を入れている。2011年の東日本大震災を受け「プロジェクトFUKUSHIMA!」を立ち上げる。著書に『MUSICS』（岩波書店）、『大友良英のJAMJAM日記』（河出書房新社）、『ENSEMBLES』（月曜社）、『クロニクルFUKUSHIMA』（青土社）、『シャッター商店街と線量計』（青土社）等。



○Sachiko M：sinewaves
劇団の音響技師を経て、1994年サンプラーを手に音楽活動を開始。1998年、テスト・トーン用のサインウェイヴと、スイッチノイズを用いた極端なまでにシンプルでミニマリスティックなサウンドと、潔いまでに徹底した音楽に対する姿勢を示し、世界的な注目を一気に集め、孤高の即興演奏家として知られるようになる。2003年、「アルスエレクトロニカ」デジタルミュージック部門ゴールデンニカ賞を受賞。2004年、初のサウンドインスタレーション「I'm Here」を発表。音楽演奏と同時に展覧会の発表、写真撮影にも力を入れ、多ジャンルにわたる活動を続けている。現在、個展「I'm Here–shortstay」を巡回中。初の写真集『Where we are』を出版したばかり。

2013年3月10日〈日〉［2回公演］
会場：世田谷パブリックシアター
13:30 開場 /14:00 開演
17:00 開場 /17:30 開演
＊多くの即興的要素を含みますので、同一の演奏ではございません。
演奏時間は各回1時間程度を予定しております。

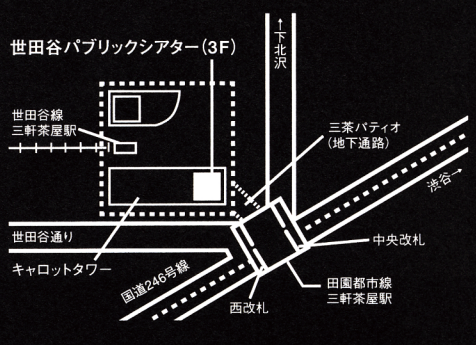
◎料金（整理番号付き自由席・税込）
前売：2,500円 / 当日：2,800円
＊14:00の回のチケットをお持ちの方は、17:30の回を1,500円でご覧いただけます（逆も可、枚数限定、当日券窓口にて取扱い）。
＊未就学児童はご入場になれません。

［チケット取り扱い］
世田谷パブリックシアターチケットセンター
……03-5432-1515（10時–19時）
世田谷パブリックシアターオンラインチケット（要事前登録）
・PC ……http://setagaya-pt.jp/
・携帯 ……http://setagaya-pt.jp/m/
SETENV（オンラインのみ/当日精算）
……http://www.setenv.net/event/
＊SETENV受付分はご予約となり、当日ご来場順に整理番号付きチケットをお渡しいたします。早い整理番号をご希望の方は、世田谷パブリックシアターチケットセンター、オンラインチケットからお買い求めください。

○車椅子スペースのご案内（定員あり、要予約）
料金：前売料金より10%割引（付添者は1名まで無料）
申込：公演前日までに03-5432-1515へ
○託児サービスのご案内（定員あり、要予約）
料金：2,000円
対象：生後6ヶ月以上9歳未満（障がいのあるお子様についてはご相談ください）
申込：公演3日前の正午までに03-5432-1526へ

作曲・演出：Filament（大友良英 & Sachiko M）
音響：小林高治（WAVES）
照明：森規幸（balance,inc.DESIGN）
舞台監督：中原和彦
宣伝美術：近藤一弥
主催・企画・制作：SETENV［セットエンヴ］
提携：公益財団法人せたがや文化財団/世田谷パブリックシアター
後援：世田谷区　機材協力：LINE 6

お問い合わせ：SETENV　Mail.contact@setenv.net
当日お問い合わせ：世田谷パブリックシアター　Tel.03-5432-1526



世田谷パブリックシアター
SETAGAYA PUBLIC THEATRE
〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー3F Tel.03-5432-1526
三軒茶屋駅［東急田園都市線（渋谷より2駅・5分）・世田谷線］直結 http://setagaya-pt.jp/

photo: Sachiko M